



の様子です。皆様に宜しくとの伝言であります。もと新発田小町の奥様の看護と激戦のカダルカナル島から生還された強運で、病を克服し、秋にはまた例会に出席されるものと信じております。

お中元は上元からよくぞ半年生きてきた、と云う、うら盆のお祝いであります。うら盆は、ullambana の梵語に由来し、逆さに吊す、極めて苦しいことを意味します。41年前の8月15日は大変苦しい日でありました。ああいう事の無い様、将来に希望します。皆様には良いお盆であります様に。

幹事報告： 上木幹事

- ・富士吉田西ロータリークラブより 認証状伝達式のご案内  
9/23(火) 富士急ハイランドホールシアター
- ・東京花王園 花の種子のご案内
- ・吉田ロータリークラブより 認証状伝達式のご案内  
10/5(日) 吉田町産業会館

委員会報告：

- ・親睦活動委員会 斎藤委員長  
8月27日(水曜日) アメリカよりの交換学生エミーさんを迎え、例会時間を変更して、VIP 玉姫殿にて、午後6時30分より歓迎会を開きます。多数のご参加をお願い致します。

July 14, 1986

1986年7月14日

親愛なる日戸様

Dear Mr. Nitto,  
hello. It was very nice to receive your letter.  
My flight arrives at NARITA International Airport on the 22nd of August at 3:30 PM. It is flight number 7 on Northwest Orient. In your letter, you said you thought my flight arrived on August 27th.  
I appreciate all of the preparation that is being done for my visit. I am very excited about coming to your country, but at the same time, I am also very nervous. I will be very glad to meet everyone very soon.

Sincerely,  
Ame C. Wellman

貴方からお手紙をいただき、嬉しかったです。貴方のお手紙では私の到着を8月27日と想像していらっしゃるようですが、私の成田国際空港到着は、8月22日の午後3時30分着のノース・ウエスト航空第7便でございます。

私が、そちらに滞在する為、準備万端整えて下さった事を心から感謝致しております。

私は貴方の国を訪れる事で大変興奮いたしておりますが、時にはまた、大変神経質にもなっております。

皆様方ともう直ぐにお会い出来ること楽しみに致しております。

かしこ

エイミ・C・ウイルマン

ニコニコBOX ¥6,000



南ロータリー  
吉田行雄君  
小林(敬)君  
野水君  
藤田(紘)君  
五十嵐(晋)君

久しぶりのメーキャップ出席しました。宜敷く。  
「天皇陛下御在位60年奉祝市民の集い」お陰様で無事終了させていただきました。有難うございます。  
昨日娘が「男子」を出産致しました。  
久しぶりの例会出席です。  
納涼例会の写真をいただきました。ありがとうございました。



卓話： 交換学生の親と子 川又嘉瑞範会員

先般祖母が中風で倒れたことを、交換学生としてカナダに留学中の娘に連絡しました処、先方のロータリー会長が大変に心配され、夏休みに入りました折に、先方のご厚意により祖母のお見舞に帰って来てはどうかということで、夏休みに帰って参りました。向うでは、たまたま三条に来る留学生のエミーさんにも会って来たということです。交換学生として決まってから、出発するまでのことをお話し

申して見たいと思います。

3月22日に出発したのですが、出発する1カ月前になっても受入先が決まらない状態で大変心配しましたが、その内に連絡が入りまして、連絡の中に、フォーマルなドレスと日本の民族衣裳を持って来て下さいと云うことがあり、大変に悩みました。着物を着せたことが無いので、何としても帯が結べないので、結んである帯を持たせ、出発の前日まで着付を特訓致しまして、持たせてやりました。

また、健康が心配でありましたので、こちらで保険に入れてやり、親として一番苦労したのは、いろいろな会合に出席するので衣裳のことでした。

川又左智子殿

3月22日から7月まで最初の家庭におりました。その家はお父さんがロータリーの会長で娘さんが私と同じ16歳で、最初の2~3週間は話すことも分らないし、相手の話していることも全然書き取れない状況だったのですが、その娘さんがとても良くしてくれまして、その内に友達も沢山出来ましたし、週末には映画に行くとか、パーティーに連れて行くとかして、とても楽しい生活が送れました。それで



2番目の家庭ですが、1歳と8歳の小さい子供さんがおられて、とても楽しくやっております。

学校の方は日本では4月から3月までとなっておりますが、向うの学校は9月からで、私が行った時は丁度中途半端な時期で、最初の6月までの間は学校のカウンセラーの先生になれるまで頑張るようにして、自分の好きな学科を選んでよいと云われたので、私は家族学と社会学、料理、美術をやることにしましたが、料理は日本の授業とは全然異って、いろんな国の料理をやらされ、印度、アフリカ、アメリカ、メキシコ等で、そして専門的で、家族学なども専門的で、子供の育て方とか、色々なことを教えて下さって、社会学も世間学と云ったようなもので、美術なども油絵、水彩画とか、色々なことをしました。

向うの食事はとても美味しく、私は家におった時も、味噌汁とかお茶にはあまり執着がなかったもので、向うの食事になれて、スモークサーモンやステーキ等がすごく美味しくて、とても良かったです。

ロータリーの例会は月曜日にあり、1ヶ月に2回位は出席をして、英語で挨拶をしたり、地区のミーティングに出席して、その報告をしたりして、英語の力も大分つき、不自由さは無くなって来ました。そして6月25日から7月9日にサファリツアーに参加しました。そこには他地区からの留学生も全部集まって、色々な地域の情報や話合いが出来て、ものすごく良い体験でした。

9月からの学期には、私も少しは英語に慣れましたので、こちらの学校で習っていた数学とか、そういう専門的な教科を取りたいと思っております。

6月のミーティングでは、ブリテッシュ・コロンビア地区と、すこしアメリカが入っているワシントン地区の交換学生で行く方と、留学している方との2通りの方のミーティングがありました。そこで今回8月に三条に来るエミーに会い、3泊4日のミーティングの間、同室で一晩中話をしたりしました。

その中でエミーがとても心配をされていて、日本人は着物で学校に行っているのかとか、あまり日本のことを知らない様子なのですが、それでいて、とても日本最良で、ヒラガナだけは書けると言っていました。それと片ことの日本語が出来るようですが、お風呂とか洗濯とか日常的事や、友達のこと等を心配しておりましたが、日本に来たからには、やはり日本的に通してやった方がよいと私は思います。

私もあと8ヶ月ありますが、頑張ってやって来たいと思っております。

---

次 週 例 会      8月20日

次々週例会      8月27日      交換学生歓迎会      午後6時30分～      V I P

---